

令和3年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	2-	5	
事業名	鉄道事業費	会計 一般	款 2	項 1	目 12
政策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	政策課		
施策	9-3 公共交通網の維持・確保	係名	政策係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	通勤・通学者と高齢者、障がい者等の交通弱者	目的 (対象がどのような状態になっているか)	通勤・通学者と障がい者等の交通弱者が、公共交通としての鉄道を利用して、移動ができている。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>北勢線事業運営協議会の設置</li> <li>北勢線事業運営維持費への補助</li> <li>三岐線鉄道軌道安全輸送設備等整備事業への補助</li> <li>三岐線鉄道施設安全対策事業への補助</li> </ul>			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

		指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)
指標	1	北勢線の乗車人員	1,923,377			人	↑	↗
	2	町内鉄道駅の乗車人員 (東員駅)	140,466			人	↑	↗
	3	町内鉄道駅の乗車人員 (穴太駅)	101,708			人	↑	↗
	4	町内鉄道駅の乗車人員 (北勢中央公園口駅)	80,616			人	↑	↗
	5	鉄道 (北勢線、三岐線) を利用している町民の割合	-			%	→	18
			令和2年度 (決算)		令和3年度 (決算)	令和4年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B			59,660		51,924	75,211		
財源内訳	直接事業費 A		47,912		47,964	70,981		
	うち一般財源		47,840		47,891	70,909		
人件費 (千円) B			11,748		3,960	4,230		
内訳	一般職員 (人・千円)		1.78	11748	0.6	3960	0.6	3960
	臨時職員 (人・千円)		0	0	0	0	0.15	270

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	D国・県・広域自治体で担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	Ⅲ 要改善 (少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R3年度の改善計画	利用者数の増加とともに、大きく減少している観光需用の増加を広域的に取り組む。また次年度からの支援方針を2市とともに検討する。	③取組の課題	コロナ禍による利用者減対策とそれに伴う支援額の増加。
②R3年度に実施した取り組み	令和4年度からの北勢線の支援について2市1町で協議し、令和6年度までの暫定支援を取りまとめた。	④今後の改善計画	北勢線の利用者回帰への取り組みを行いつつ、新たな交通機関のあり方について2市とともに協議を行う。